

# 「安心社会」の実現 運動への「参加」 組織の「拡大」 活動方針と役員体制を決定

## 連合新潟

第273号 2013.11.15  
日本労働組合総連合会  
新潟県連合会  
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2  
TEL 025(281)7555  
FAX 025(281)7556  
発行人 齋藤敏明  
題字 宮崎風穂  
定価 1部5円

購読料は会費に含む

### 11月の主な活動

- 1日 第23回定期大会 朝街宣
- 9日 女性委員会街頭行動 第25回女性委員会総会 第25回青年委員会総会
- 12日 第1回四役会議
- 13日 新潟大学講演
- 20日 第1回執行委員会
- 22日 街宣行動(燕市)
- 26日 泉田新潟県知事との懇談会

連合新潟  
ホームページ  
モバイルサイト



連合新潟第23回定期大会

ストップ・ザ・格差社会! すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう!  
運動への「参加」と組織の「拡大」をすすめて、地域活動を広めよう!

### スローガン

ストップ・ザ・格差社会!  
すべての働く者の連帯で「安心社会」を切り拓こう!  
運動への「参加」と組織の「拡大」をすすめて、  
地域活動を広めよう!

十一月一日新潟県東映ホテルにおいて、連合新潟第二三回定期大会が開催され、(JR総連)、山崎宏明さん(運輸労連)、大武千晶(情報労連)が選出された。大会には代議員・特別代

議員など二一人が出席。大会議長には横山一以さん(JR総連)、山崎宏明さん(運輸労連)、大武千晶(情報労連)が選出された。大会には代議員・特別代



議長団は左から大武(情報労連)、横山(JR総連)、山崎(運輸労連)各代議員

選では、阿部会長代行をはじめ七人が退任し、新たに

審議事項では、「新規加盟組合(特別参加組織)の承認」「二〇一四～二〇一五年度運動方針」「二〇一四年度財政」そして役員改選では、阿部会長代行をはじめ七人が退任し、新たに

続いて来賓として出席の連合本部、新潟県、新潟労働局、新潟県労働金庫、新潟県総合生協、民主党新潟県連、社民党新潟県連の代表者からあいさつをいただきました。

齊藤会長からは、「これまでも同様、『組織拡大』を何よりも優先して取り組むこととし、連合新潟が独自で掲げたスローガンに沿った取り組みをいかに実践に結びつけるのか、構成組織と連合新潟・各地域協議会が丸となって実をあげていく」と決意のあいさつがありました。

齊藤会長からは、「これまでも同様、『組織拡大』を何よりも優先して取り組むこととし、連合新潟が独自で掲げたスローガンに沿った取り組みをいかに実践に結びつけるのか、構成組織と連合新潟・各地域協議会が丸となって実をあげていく」と決意のあいさつがありました。



新規加盟を代表してあいさつを述べる白井執行委員長



退任役員の方々に、ありがとうございました

### 2014～2015年度連合新潟役員

| 役職    | 氏名    | 構成組織     | 備考       |
|-------|-------|----------|----------|
| 会長    | 齋藤敏明  | 情報労連     | 専従       |
| 副会長   | 齋藤悦男  | 自治労      |          |
|       | 山阪光男  | UAゼンセン   |          |
|       | 田村稔   | 日教組      |          |
|       | 小野塚豊  | JAM新潟    |          |
|       | 笹川孝昭  | 電力総連     |          |
|       | 米山哲也  | 電力総連     |          |
|       | 河内浩   | J P 労連   |          |
|       | 小熊勇   | 交通労連     |          |
|       | 渡辺章衛  | 運輸労連     |          |
|       | 小谷野いく | 情報労連     | (女性枠)    |
| 事務局長  | 牧野茂夫  | J P 労連   | 専従       |
| 副事務局長 | 小島晋   | UAゼンセン   | 専従       |
|       | 岡島祐次  | 日教組      | 専従       |
|       | 諸橋幸太郎 | 電力総連     | 専従       |
| 執行委員  | 久志田実  | JAM新潟    | 専従(下越地協) |
|       | 齋藤敏之  | 交通労連     | 専従(新潟地協) |
|       | 中川健二  | J P 労連   | 専従(佐渡地協) |
|       | 佐藤春男  | JAM新潟    | 専従(県央地協) |
|       | 小林守   | 情報労連     | 専従(中越地協) |
|       | 西巻淳一  | JAM新潟    | 専従(柏崎地協) |
|       | 早川英雄  | 交通労連     | 専従(上越地協) |
|       | 渡辺治   | 連合新潟     | 専従(新潟地協) |
|       | 武藤明   | 自治労      |          |
|       | 齋藤政敏  | UAゼンセン   |          |
|       | 遠藤丞   | 日教組      |          |
|       | 小熊文雄  | 自動車総連    |          |
|       | 稲垣勉   | J R 総連   |          |
|       | 池田浩昭  | 情報労連     |          |
|       | 眞田基幹  | 基幹労連     |          |
|       | 石黒守   | J E C 連合 |          |
|       | 江部正雪  | 全水道      |          |
|       | 宮沢勝正  | 全自交労連    |          |
|       | 永井一徳  | 私鉄総連     |          |
|       | 小柳優子  | 自治労      | (女性枠)    |
|       | 高松由美子 | 日教組      | (女性枠)    |
|       | 船山昌代  | 交通労連     | (女性枠)    |
|       | 加藤秀子  | 情報労連     | (女性委員会枠) |
|       | 佐藤考実  | 紙パ連合     | (青年委員会枠) |
| 会計監査  | 溝口定義  | 化学総連     |          |
|       | 田澤勇次  | 紙パ連合     |          |
|       | 山賀敏彦  | ヘルスクエア   |          |



### 新専従役員紹介



連合新潟副事務局長 諸橋幸太郎 (電力総連)

任しました諸橋です。地域で働く皆さまの気持ちを第一に、地域労働運動に取り組みたいと思います。あわせて、皆さまからの連合の運動への積極的な参加をお願いいたします。働く者が安定的な雇用のもとで、安心して働けるよう取組みたいと思いますので、今後も皆さまからのご指導・ご鞭撻をよろしくお願いたします。



連合新潟副事務局長 岡島祐次 (日教組)

先日の第二三回定期大会で副事務局長に選出いただき、ありがとうございました。労働者・生活者が豊かに暮らせる社会に向けた政策・制度の実現を目指し、連合新潟傘下の皆さまのお力をいただきながら頑張りたいと思います。不慣れではありますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

今後、構成組織・単組間の課題の共有化はもとより、医療と介護の連携がより一層求められています。また、新しく特別参加組織として連合新潟に加わる新潟県厚生連労組からも参加があり、各構成組織からの報告も含めて情報交換を行いました。

次回の講座では、二〇一四年度に改定が予定される診療報酬について「中央社会保険医療協議会における診療報酬改定の審議状況と社会保障制度改革をめぐる動き」として、連合本部生活福祉局の森原琴次次長から、現在の状況などについて報告がありました。

二〇一四～二〇一五年度 運動方針  
1. 集团的労使関係の拡大に向けた「一〇〇万連合」実現行動の着実な実践と連帯活動の推進による社会的影響力ある労働運動の強化  
2. 非正規労働者の組織化と処遇改善に向けた社会運動の展開  
3. 働くことを軸とする安心社会の構築に向けた政策・制度の取り組み  
4. 労働条件の底上げと社会的横断化の促進とディセント・ワークの実現  
5. 男女平等社会の実現に向けた平等参画の強化  
6. 政策実現に向けた政治活動の強化  
7. 労働福祉団体と国際交流に関する活動

医療部門連絡会は一〇月二六日に交流研修会を実施し、各構成組織・単組から五〇人の参加がありました。はじめに、二〇二五年問題を見据えて、「地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みについて」と題して、新潟県介護福祉士会から実際に地域包括支援センターの現場で実践しておられる本間良さんから、現状と課題等について、講演を受けました。

### 社会保障制度改革で 地域包括支援はどうなるか

医療部門連絡会は一〇月二六日に交流研修会を実施し、各構成組織・単組から五〇人の参加がありました。はじめに、二〇二五年問題を見据えて、「地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みについて」と題して、新潟県介護福祉士会から実際に地域包括支援センターの現場で実践しておられる本間良さんから、現状と課題等について、講演を受けました。



